

【市立小諸図書館 基本理念と基本方針】

市立小諸図書館は市民の知る自由を守ることを基に
次のとおり基本理念と基本方針を定めます



【基本理念】

みんなの役に立ちます

【基本方針】

基本理念の実現のために5つのことに取り組みます

- 本、人、好奇心との出会いとそれらを通じてさまざまなつながりや交流を生み出します
図書館にはさまざまな本があります。そして、図書館にはさまざまな人が訪れます。
市立小諸図書館は、本と人との出会いのきっかけを作ります。そして、その出会いから、まちづくりや新しい創造の活力となる、つながりや交流を生み出します。

- みんなの暮らしや健康づくりを資料、情報で支えます
私たちは、日々の暮らしの中で、困ったこと、分からないこと、疑問に思うことなど、さまざまな課題に直面します。
市立小諸図書館は、幅広い資料や情報を取り揃え、課題の解決に至るように寄り添い、支援します。

- 郷土の歴史や文化を守り伝えます
私たちの郷土は、永い時間の中で財産と言うべき歴史と文化をつくり上げ、多様な郷土の資料を生み出してきました。
市立小諸図書館は、この貴重な郷土の資料を積極的に収集し、適切な管理のもと、確実に次の世代へ引き継ぎます。そして、郷土の歴史や文化に触れて、小諸を再発見する場となります。

- 学習活動、市民活動、余暇活動などさまざまな活動に場所と情報で応えます
図書館はさまざまな活動を支える場です。
市立小諸図書館は、市民一人ひとりの生涯にわたる自主的、自発的な学習活動や市民活動を資料、情報、場所の提供で支援し、活気ある空間づくりを目指します。
また、余暇の時間の過ごし方を考える時や、何もすることがない時にも「図書館へ行ってみよう」と思っただけの様なやすらぎの場となります。

- 小諸に暮らすみんなも図書館も共に成長します
小諸を形作るのは小諸に暮らす人びとです。小諸の資源もまた小諸に暮らす人びとです。一人ひとりが心豊かになることが、小諸が心豊かになることです。そして、図書館も一個の存在として小諸に生きています。
市立小諸図書館は、50年先、100年先、心豊かな小諸であるように、小諸に暮らすみんなと共に成長します。